

## ○東洋製罐グループホールディングス株式会社による企業講演の様子と生徒の感想



企業講演の様子



グループワークに取り組む生徒達

### ☆生徒の感想

#### 1年 H. Mさん

自分が大人になる前に備えておくべきことをたくさん知ることができて、非常に勉強になった。例えば、「期限内に納品する」「チームみんなで話し合う」「細かいところに注目して考えてみる」など。そしてこれらは、分かってたようで、実はできていなかったりするのだと感じた。授業の提出物をしっかりやって期限内に提出することや、仲の良さに関係なく自分の意見を出し合うことは、学校生活において頻繁にある出来事だ。なので、たくさんの練習機会があると思って、向上心を持って色々なことに取り組みたい。容器についてだけでなく、企業という場所に何が求められるのか少し理解できた。

#### 1年 E. Kさん

情報を整理して考えることが大事だということがわかりました。また、物を考えるときは短い、限られた時間の中で良い案を考えることが大切だということを知りました。そのため、その短い時間を有効に活用するためそれぞれが役割分担をしてスムーズに進められるようにすることも大切だと思いました。この感じたこと、分かったことを普段の生活で生かしていきたいです。

#### 1年 S. Sさん

今回東洋製罐さんの話を聞いて普段の私の生活には色々な容器が関わっていたんだなと思いました。また色々な容器がある理由として誰がどんな用途に使うか考えられているんだと知りました。また容器によってフードロスを防いだり、よりよい未来へ容器は役立つ事を知りました。私も自分の未来について具体的に考えてみようと思いました。

### 1年 M. Oさん

講演会の前と後で未来をより良くするための考えが変化し、少し具体的な内容になったのでこの講演会を通して自分の未来をより良くする手立てを見つけることが出来たのかなと思いました。また、グループワークでは最初なかなか意見がまとまらなかったけれど互いの意見を選んだ理由やメリット・デメリットを伝え合いなんとか一つの意見にまとめることができました。実際にパッケージをデザインする際はまず商品名が決まらなくて完成がギリギリになってしまったので今後のグループ活動時には時間をもう少し意識して取り組む必要があるなと思いました。

### 1年 J. H

日頃当たり前のように使っている容器にもたくさんの工夫が凝らされていたり製造者さんの気持ちがこもっているのだと講義を通して知ることができました。容器にも限らず裏で行われる誰かの頑張りのおかげで日頃の生活ができているのだと感じました。まだどんな職に就きたいか明確には決まっていませんが毎日褒められないとしても誰かの当たり前の日常をより良いものにして人々を笑顔にできるそんな職につけたらいいなと思いました。そして職に就いた時にはワークで行ったチームワークを活かして人々の暮らしを少しでも支えられるようにしたいです。

### 1年 Y. Yさん

グループで容器を考える時に自分の立場だけではなく色々な人の視点に立って考えなければならぬことがわかりました。また色々な意見が出るからまとめるのも大変だし、考えた内容を時間内にプレゼンしないといけないのも難しいなと思いました。でも短くても自分たちの意見を記憶に残るようなものにしなないといけないから斬新な意見も大切だが、発表の仕方も関わってくるんだなと思いました。